

EUIJ九州市民講座

未来を描くヨーロッパ

「オランダにおける男女共同参画」

福岡女子大学
国際文理学部
吉田信

講演の内容

- 自己紹介
- オランダに関する基本情報
- オランダとEU
- オランダにおける男女共同参画
- ポルダーモデルの光と影

オランダが熱い!?

- メディアによるオランダ報道
- 新国王の即位
- スマートアグリ
- サッカー
- ワークシェアリング

オランダ基本情報

- 国名
 - Koninkrijk der Nederlanden（ネーデルラント）
 - Nederland = 低い土地
- 首都
 - アムステルダム
- 行政府
 - デン・ハーグ
- なぜオランダ？
 - Holland（ホラント）
 - Holanda（葡，西）

オランダ王室

- 君主制
 - ウィレム=アレクサンダー国王
 - マキシマ王妃
- 2013年4月30日即位
- 継承規定
 - ウィレム1世直系の子孫
 - 性別は問わない



オランダとEU

- オランダとEU

- 一般的な紹介

EUは独仏による戦争を回避する制度的枠組として出発した...

例) 欧州石炭鉄鋼共同体 (1952年)

- 経済的統合の視点を重視すると...

ベネルクス関税同盟 (1948年)

Belgie

Nederland

Luxembourg

} ヨーロッパ統合の**中核国**

オランダとEU

- ヨーロッパ統合の旗振り役
- 国際法の優越（第90条～第94条）
「条約の規定が憲法と抵触する場合でも、議会における投票総数の3分の2以上の賛成を要件として憲法改正を伴うことなく批准が可能」（91条3項）
- マーストリヒト条約（1992年）
- 現在のEUの制度を定めた条約

なぜオランダ!?

- 国際機関報告からみる日本の男女共同参画の現状
- IMF報告「女性は日本を救えるか？」
「パートタイム労働者の均等待遇を強調するオランダモデルのアイデアを採用することが、日本のモデルとなり得るかもしれない」 (IMF, 2012: 20)
- ジェンダー不平等指数 (UNDP, 2012)
→ 日本：21位 (オランダ：1位)
- グローバル・ジェンダー・ギャップ報告 (2012)
→ 日本：101位 (オランダ：11位)

ワークシェアリング

- ワークシェアリングとは？

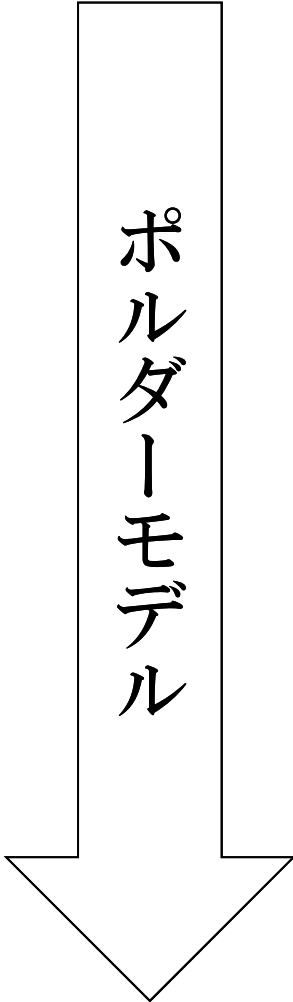
「短時間勤務など就業形態を多様化することによって家庭や個人の生活と両立できる雇用機会を与える」

- ポイント

- ・フルタイム，パートタイムともに同一賃金，均等待遇
- ・フルタイム，パートタイム相互の転換可能

ワークシェアリング

- ワセナール合意（1982年）
 - 政労使によるワークシェアリング導入
 - 失業率の増加→社会保障費の増大→財政圧迫という負のスパイラル打開
- 労働時間差別禁止法（1996年）
 - 労働時間の相違による差別禁止（雇用保険，賃金）
- 労働時間調整法（2000年）
 - 労働時間の選択を労働者に認める



ホルダーモデル

女性の社会進出

- 女性の労働市場への参加（CBS中央統計局）
 - 女性の就業率（15-64歳）：64.9%（2012）
 - 1980年代：35%→伝統的な家族観
- パートタイム労働従事率（週35時間未満）
 - 約71%（女性労働者）
 - 約17%（男性労働者）
- 主要企業（96社）における女性管理職の割合
 - 48%（46社）

働くための社会環境

- 公的育児支援
 - 妊娠休暇・出産休暇（16週間）
 - 育児休暇（13週間）
- 政治参加
 - 第二院（150：58≒39%）
第二院議長は女性
 - 第一院（75：26≒35%）
- 女性閣僚
閣僚21名中8名

ポルダーモデルの光と影

- 光
 - ワーク・ライフ・バランスの実現
 - 雇用促進
- 影
 - 夫婦もしくはパートナー双方の就労を前提とする制度
 - 女性解放覚書での指摘（2013年5月）
 - リーマン後の経済悪化
 - 失業率悪化：8.2%（2013年4月）
 - 移民労働の位置付け
 - 低賃金労働